

# 「新聞記事にみる杉並の文士たち」展

## ブックリスト

会期：2018年1月5日(金)～2月4日(日)



[農村風景(高円寺南5丁目) 1920(大正9)年]

杉並区役所広報課提供

杉並区立高円寺図書館

◎獅子文六著作・関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『獅子文六集 新潮日本文学24』	獅子文六	新潮社	1979
『モーニング物語』	獅子文六	木鶴社	1996
『山の手の子町ッ子』	獅子文六	木鶴社	1996
『てんやわんや』	獅子文六	毎日新聞社	1999
『ちんちん電車』	獅子文六	河出書房新社	2006
『娘と私』	獅子文六	木鶴社	2014
『悦ちゃん』	獅子文六	筑摩書房	2015
『七時間半』	獅子文六	筑摩書房	2015
『獅子文六の二つの昭和』	牧村健一郎	朝日新聞出版	2009

◎太宰治著作本

書名	著者等	出版者	出版年
『富岳百景・走れメロス』	太宰治	岩波書店	1968
『人間失格』	太宰治	新潮社	1985
『櫻桃 人間失格 日本の文学75』		ほるぷ出版	1986
『愛と苦惱の手紙』	太宰治	角川書店	1998
『斜陽 人間失格 櫻桃 走れメロス』	太宰治	新潮社	2000
『太宰治滑稽小説集』	太宰治	みすず書房	2003
『斜陽』	太宰治	新潮社	2003
『津軽』	太宰治	新潮社	2004
『津軽通信』	太宰治	新潮社	2004
『走れメロス』	太宰治	新潮社	2005
『晩年』	太宰治	新潮社	2005
『人間失格』	太宰治	新潮社	2006
『直筆で読む「人間失格」』	太宰治	集英社	2008
『グッド・バイ』	太宰治	新潮社	2008
『ろまん灯籠』	太宰治	新潮社	2009
『パンドラの匣』	太宰治	新潮社	2009
『お伽草紙』	太宰治	新潮社	2009
『新ハムレット』	太宰治	新潮社	2009
『地図 初期作品集』	太宰治	新潮社	2009
『ヴィヨンの妻』	太宰治	新潮社	2009
『奇想と微笑』	太宰治	光文社	2009
『女生徒』	太宰治	角川書店	2009

◎太宰治関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『太宰治文学海外の評価』	武田勝彦	創林社	1985
『太宰治 文学と死』	山内祥史	洋々社	1985
『太宰治』	井伏鱒二	筑摩書房	1989
『太宰治』	長部日出雄他	小学館	1991
『漱石・芥川・太宰』	佐藤泰正	朝文社	1992
『太宰治の文学』	佐古純一郎	朝文社	1992
『太宰治論究』	佐古純一郎	朝文社	1992
『「斜陽」の家・雄山荘物語』	林和代	東京新聞出版局	1994
『太宰治全作品研究事典』	神谷忠孝	勉誠社	1995
『太宰治論 充溢と欠如』	鶴谷憲三	有精堂出版	1995
『太宰治論』	饗庭孝男	小沢書店	1997
『太宰治に出会った日』	山内祥史	ゆまに書房	1998
『太宰治』	細谷博	岩波書店	1998
『太宰治と聖書』	野原一夫	新潮社	1998
『青い絵葉書』	太田治子	新潮社	2001
『純血無頼派の生きた時代 織田作之助・太宰治を中心』	青山光二	双葉社	2001
『櫻桃とキリスト もう一つの太宰治伝』	長部日出雄	文藝春秋	2002

『太宰治変身譚』	出口裕弘	飛鳥新社	2004
『薦児の肖像 人間太宰治』	高山秀三	津軽書房	2004
『太宰治をおもしろく読む方法』	山口俊雄	風媒社	2006
『太宰と井伏 二つの戦後』	加藤典洋	講談社	2007
『回想の太宰治』	津島美知子	講談社	2008
『明るい方へ 父・太宰治と母・太田静子』	太田治子	朝日新聞出版	2009
『女が読む太宰治』		筑摩書房	2009
『富士には月見草 太宰治100の名言・名場面』		新潮社	2009
『椎名麟三の神と太宰治の神』	清水昭三	原書房	2011
『太宰治の作り方』	田澤拓也	角川学芸出版	2011
『太宰治に出会った日』	山内祥史	大修館書店	2012
『男性作家が選ぶ太宰治』		講談社	2015
『女性作家が選ぶ太宰治』		講談社	2015
『30代作家が選ぶ太宰治』		講談社	2016

◎小林秀雄著作・関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『小林秀雄集 日本文学全集42』	小林秀雄	筑摩書房	1970
『新訂小林秀雄全集』全12巻・別巻2	小林秀雄	新潮社	1988~92
『小林秀雄全文芸時評集』上・下	小林秀雄	講談社	2011
『読書について』	小林秀雄	中央公論新社	2013
『学生との対話』	小林秀雄	新潮社	2014
『永遠のふたり 夫・田河水泡と兄・小林秀雄』	高見澤潤子	講談社	1991
『人間の老い方死に方 兄小林秀雄の足跡』	高見澤潤子	海竜社	1995
『兄小林秀雄との対話 人生について』	高見澤潤子	講談社	2011
『小林秀雄の流儀』	山本七平	新潮社	1986
『世界という背理 小林秀雄と吉本隆明』	竹田青嗣	河出書房新社	1988
『小林秀雄』	阿部良雄他	小学館	1991
『小林秀雄 声と精神』	高橋英夫	小沢書店	1993
『小林秀雄の思ひ出 その世界をめぐって』	郡司勝義	文藝春秋	1993
『ある回想 小林秀雄と河上徹太郎』	野々上慶一	新潮社	1994
『わが従兄・小林秀雄』	西村孝次	筑摩書房	1995
『文学のプログラム』	山城むつみ	太田出版	1995
『小林秀雄とその時代』	饗庭孝男	小沢書店	1997
『小林秀雄 美と出会う旅』	白洲信哉	新潮社	2002
『思い出の小林秀雄』	野々上慶一	新潮社	2003
『末座の幸福 鎌倉編集日記』	伊藤玄二郎	小学館	2003
『死の骨董 青山二郎と小林秀雄』	永原孝道	以文社	2003
『なにもかも小林秀雄に教わった』	木田元	文藝春秋	2008
『母なるもの』	高橋英夫	文藝春秋	2009
『小林秀雄の哲学』	高橋昌一郎	朝日新聞出版	2013
『定本小林秀雄』	前田英樹	河出書房新社	2015

◎中原中也著作・関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『中原中也詩集』	中原中也	角川書店	1979
『山羊の歌・在りし日の歌 日本の文学62』	中原中也	ほるぷ出版	1986
『残響』	中原中也	講談社	2014
『頑はない歌 内なる中原中也』	青木健	福武書店	1987
『中原中也 わが青春の漂白』	野田真吉	泰流社	1988
『中原中也』		河出書房新社	1991
『中原中也 いのちの声』	樋口覚	講談社	1996
『私の上に降る雪は わが子中原中也を語る』	中原フク	講談社	1998
『中也の手紙』	安原喜弘	青土社	2000

『中原中也・盲目の秋』	青木健	河出書房新社	2003
『中原中也 悲しみからはじまる』	佐々木幹郎	みすず書房	2005
『誰も語らなかった中原中也』	福島泰樹	PHP研究所	2007
『中原中也 帝都慕情』	福島泰樹	日本放送出版協会	2007
『中原中也再見 もう一つの銀河』	青木健	角川学芸出版	2007
『中也を読む』	中村稔	青土社	2014
『中原中也 沈黙の音楽』	佐々木幹郎	岩波書店	2017

◎北原白秋著作・関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『北原白秋 日本の詩歌9』	北原白秋	中央公論社	1978
『北原白秋』	北原白秋	ほるぷ出版	1983
『北原白秋集 日本児童文学大系7』	北原白秋	ほるぷ出版	1991
『日本童謡ものがたり』	北原白秋	河出書房新社	2003
『白秋青春詩歌集』	北原白秋	講談社	2004
『名作童謡 北原白秋 100選』	北原白秋	春陽堂書店	2005
『白秋の童謡』	佐藤通雅	沖積舎	1979
『北原白秋ノート』	飯島耕一	小沢書店	1985
『阿佐ヶ谷時代の北原白秋』	野北和義	砂子屋書房	1992
『花筐 帝都の詩人たち』	久世光彦	都市出版	2001
『北原白秋』	三木卓	筑摩書房	2005
『白秋亡景』	川本三郎	新書館	2012
『詩歌と戦争 白秋と民衆、総戦力への「道」』	中野敏男	NHK出版	2012
『北原白秋 言葉の魔術師』	今野真二	岩波書店	2017

◎寺山修司著作・関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『はだしの恋唄』	寺山修司	新書館	1983
『寺山修司青春歌集』	寺山修司	角川書店	1992
『寺山修司少女詩集』	寺山修司	角川書店	1992
『旅の詩集』	寺山修司	立風書房	1992
『日本童謡詩集』	寺山修司	立風書房	1992
『ドキュメンタリーストア』	寺山修司	河出書房新社	1993
『寺山修司全歌集』	寺山修司	沖積舎	1993
『われに五月を』	寺山修司	思潮社	1993
『悲しき口笛』	寺山修司	立風書房	1993
『誰か夢なき』	寺山修司	立風書房	1993
『勝者には何もやるな 傷だらけの栄光』	寺山修司	立風書房	1993
『きみ泣くや、母となりても』	寺山修司	立風書房	1993
『風見鶏がまわるよ、あの日のように』	寺山修司	立風書房	1993
『時代のキーワード』	寺山修司	思潮社	1993
『薙の天皇 犯罪と政治のドラマツルギー』	寺山修司	情報出版	1993
『寺山修司メルヘン全集』全9巻	寺山修司	マガジンハウス	1994
『育女論 さかさま恋愛講座』	寺山修司	角川書店	1998
『寺山修司 目を醒まして歌え』	寺山修司	日本図書センター	2000
『ロング・グッドバイ』	寺山修司	講談社	2002
『寺山修司名言集 身捨つるほど祖国はありや』	寺山修司	パルコ エンタテインメント 事業局	2003
『上海異人娼館』	寺山修司	アートン	2004
『かもめ』	寺山修司	アートン	2005
『さかさま世界史英雄伝』	寺山修司	角川書店	2005
『誰か故郷を想わざる』	寺山修司	角川書店	2005
『家出のすすめ』	寺山修司	角川書店	2005
『不思議図書館』	寺山修司	角川書店	2005
『ポケットに名言を』	寺山修司	角川書店	2005
『新・書を捨てよ、町へ出よう』	寺山修司	河出書房新社	2006
『戦後詩 ユリシーズの不在』	寺山修司	講談社	2013
『秋たちぬ』	寺山修司	岩波書店	2014

『寺山修司からの手紙』	寺山修司	岩波書店	2015
『寺山修司のラブレター』	寺山修司	KADOKAWA	2015
『不思議な国のムッシュ 素顔の寺山修司』	九條今日子	主婦と生活社	1985
『寺山修司 鏡のなかの言葉』	三浦雅士	新書館	1992
『寺山修司の宇宙』	市川浩他	新書館	1992
『虚人寺山修司伝』	田沢拓也	文藝春秋	1996
『寺山修司の特集』	寺山修司他	自由国民社	1996
『虚構地獄寺山修司』	長尾三郎	講談社	1997
『寺山修司 その知られざる青春 歌の源流をさぐって』	小川太郎	三一書房	1997
『寺山修司・遊戯の人』	杉山正樹	新潮社	2000
『五月の寺山修司』	シユミット 村木真寿美	河出書房新社	2003
『寺山修司と生きて』	田中未知	新書館	2007

◎松本清張著作本

書名	著者等	出版者	出版年
『松本清張全集』全66巻	松本清張	文藝春秋	1971~96
『松本清張集 新潮日本文学50』	松本清張	新潮社	1978
『岸田劉生晩景』	松本清張	新潮社	1983
『暗い血の旋舞』	松本清張	日本放送出版協会	1987
『証明』	松本清張	文藝春秋	1987
『グルノーブルの伴奏』	松本清張	新日本出版社	1992
『名札のない荷物』	松本清張	新潮社	1992
『吉野ヶ里と邪馬台国』	松本清張	日本放送出版協会	1993
『両像・森鷗外』	松本清張	文藝春秋	1994
『匂花平原』上・下	松本清張	新潮社	1996
『無宿人別帳』	松本清張	文藝春秋	1996
『神々の乱心』上・下	松本清張	文藝春秋	1997
『声』	松本清張	光文社	2002
『西郷札』	松本清張	光文社	2002
『殺意』	松本清張	光文社	2002
『青春の彷徨』	松本清張	光文社	2002
『鬼畜』	松本清張	光文社	2003
『空白の意匠』	松本清張	光文社	2003
『誤差』	松本清張	光文社	2003
『遠くからの声』	松本清張	光文社	2003
『黒い福音』	松本清張	新潮社	2004
『けものみち』上・下	松本清張	新潮社	2005
『決戦川中島』	松本清張	一草舎出版	2007
『共犯者』	松本清張	新潮社	2008
『黒革の手帖』上・下	松本清張	新潮社	2008
『私説・日本合戦譚』	松本清張	文藝春秋	2008
『砂の審廷』	松本清張	筑摩書房	2008
『武士くずれ』	松本清張	中央公論新社	2009
『駅路／最後の自画像』	松本清張	新潮社	2009
『絢爛たる流離』	松本清張	文藝春秋	2009
『空の城』	松本清張	文藝春秋	2009
『聖獣配列』上・下	松本清張	文藝春秋	2009
『棲息分布』上・下	松本清張	文藝春秋	2009
『波の塔』上・下	松本清張	文藝春秋	2009
『火の路』上・下	松本清張	文藝春秋	2009
『蔵の中』	松本清張	角川書店	2009
『小説帝銀事件』	松本清張	角川書店	2009
『落差』上・下	松本清張	角川書店	2009
『黒の様式』	松本清張	新潮社	2009
『史銀宰相論』	松本清張	筑摩書房	2009
『球形の荒野』上・下	松本清張	文藝春秋	2010

『火神被殺』	松本清張	文藝春秋	2012
『松本清張傑作選』全6巻	松本清張	新潮社	2013
『軍師の境遇』	松本清張	角川書店	2013
『黒の回廊』	松本清張	光文社	2014
『瀧れ谷』	松本清張	光文社	2014
『死の発送』	松本清張	KADOKAWA	2014

◎松本清張関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『松本清張の世界』正・続	田村栄	光和堂	1993
『松本清張 新潮日本文学アルベム49』		新潮社	1994
『松本清張あらかると』	阿刀田高	中央公論社	1997
『清張ミステリーと昭和三十年代』	藤井淑禎	文藝春秋	1999
『清張さんと司馬さん』	半藤一利	日本放送出版協会	2002
『松本清張と昭和史』	保阪正康	平凡社	2006
『松本清張を推理する』	阿刀田高	朝日新聞出版	2009
『松本清張 時代の闇を見つめた作家』	権田萬治	文藝春秋	2009
『私の松本清張論 タブーに挑んだ国民作家』	辻井喬	新日本出版社	2010
『乱歩と清張』	郷原宏	双葉社	2017

◎開高健著作・関連本

書名	著者等	出版者	出版年
『午後の愉しみ 開高健対談集』	開高健	文藝春秋	1980
『今日は昨日の明日』	開高健	筑摩書房	1984
『国境の南』	開高健	集英社	1989
『開高健全集』全22巻	開高健	新潮社	1991~3
『開高健 眼を見開け、耳を立てろ、そして、もっと言葉に』	開高健	日本図書センター	2000
『知的経験のすすめ 何でも逆説にして考えよ』	開高健	青春出版社	2003
『危うい世界を生き抜く言葉』	開高健	青春出版社	2004
『食の王様』	開高健	角川春樹事務所	2006
『一言半句の戦場 もっと書いた！もっとしゃべった！』	開高健	集英社	2008
『サイゴンの十字架』	開高健	光文社	2008
『片隅の迷路』	開高健	東京創元社	2009
『河は眠らない』	開高健	文藝春秋	2009
『裸の王様・流亡記』	開高健	角川書店	2009
『われらの獲物は、一滴の光り』	開高健	ロングセラーズ	2009
『夏の闇』	開高健	新潮社	2010
『ボ・ト・フをもう一度』	開高健	ロングセラーズ	2012
『人生受難詩集』	牧羊子	山梨シルクセンター出版部	1971
『金子光晴と森三千代 おしどりの歌に萌える』	牧羊子	マガジンハウス	1992
『夫開高健がのこした瓊』	牧羊子	集英社	1995
『ごちそうさまの一年』	牧羊子	文藝春秋	1995
『父開高健から学んだこと』	開高道子	文藝春秋	1994
『開高健書誌』	浦西和彦	和泉書院	1990
『開高健の旅、神とともに』	高橋昇	集英社	1990
『回想開高健』	谷沢永一	新潮社	1992
『開高健 青春の闇』	向井敏	文藝春秋	1992
『開高健・旅と表現者』	吉田春生	彩流社	1992
『開高健 その人と文学』	大岡玲他	TBSブリタニカ	1999
『開高健のいる風景』	菊谷匡祐	集英社	2002
『長靴を履いた開高健』	滝田誠一郎	小学館	2006
『わたしの開高健』	細川布久子	創美社	2011
『佐治敬三と開高健 最強のふたり』	北康利	講談社	2015
『開高健 生きた、書いた、ぶつかった』	小玉武	筑摩書房	2017